

2024年
新年号
表紙は見開きです

全厚労ニュース

全 国
厚生連 労働組合連合会
〒110- 東京都台東区入谷
0013 1-9-5
TEL 03-3874-3591
FAX 03-3874-3593
発行日 毎月20日
https://www.zenkouro.org/

辰年 先頭にタツ仲間と目標タツ成!

あけましておめでとうございます。縁起が良いとされる年男・年女の役員の皆さんに、2024年の労働組合の抱負をアピールして頂きました。医療労働者が元気に働き続けられる職場を目指して、今年も全厚労「団結」してがんばっていきましょう。本年も全厚労ニュースをよろしくお願いします。



山口



白神 拓也
執行委員(長門支部・看護師)

他の病院から転職しました。他の病院と比べ、厚生連の組合は強いという印象を受けました。僕も執行部の一員として、働きやすい環境になるよう貢献していきたいです。

大分



齊藤 みさお
執行委員(看護師)

執行部1年目でまだまだわからないことも多いのですが、みなさんと一緒に働きやすい職場環境を作れるよう努力していきます。よろしくお願いいたします。

徳島



天野 智行
副執行委員長(理学療法士)

最近の物価高騰により、賃金の上昇はすべての労働者の願い。この目標に対し、今年度は勇往邁進していきます。

大林 龍哉
執行委員(更生支部・看護師)

働きやすい環境づくりを行えるよう日々現場から出る意見を集約し、組合事務所へ積極的に届けるよう活動を行ってまいります。また、労使懇談会では、労働環境が少しでも改善できるよう発言を行ってまいります。

愛知



高橋 輝充
支部執行委員(西南支部・臨床工学士)

辰年といえば昇り龍。給料も昇り龍のように上がるよう頑張っていきます。それには組合が強くなければならないので、加入増加に力を入れていきたいです。また、団交等でも物言う組合員となり処遇改善に貢献していきます!

広島



今村 恵利加
副執行委員長・支部長(尾道支部・看護師)

全病棟、準深4:4夜勤配置し、組合員が楽しく看護できる現場の実現! 毎月の団体交渉を継続していきます。

広島



高本 奉彦
執行委員長(吉田支部・診療放射線技師)

昨年はベア獲得出来て良かった。しかし物価高騰も続いているので、診療報酬がアップすれば、さらなるベア獲得に向けて頑張りたいです。

三重



前川 豊彦
支部看護委員長(鈴鹿厚生支部・看護師)

人手不足で医療従事者が家族との生活を犠牲にして、多忙な業務に就いています。仕事を優先とした働き方は「仕事、職場がつまらない」というネガティブな意味づけを与えています。組合活動を通じて、様々な角度から働く環境、働き方を整える為の提案をしていきたい。

茨城



奥井 明子
副中央執行委員長(秋厚労本部・専従)

秋厚労の組合員の皆さんの心も体も健康第一、というか、自分もケアしながら1年頑張りたいと思います(^_^)皆さんも、疲れたらどうか休んでください!

秋田



佐藤 貴昭
中央執行委員(鹿角支部・作業療法士)

新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、組合活動としての行事や集会にも参加しやすくなってきたように感じます。秋厚労も人数制限はあったもののリアルタイムでの定期大会を開催することができました。今年も執行部の一員として、組合員の皆様が働きやすい職場作りを目指し、奮闘してきたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。

福島



鈴木 由美子
中央執行委員(白河分会・看護師)

船木 裕子
副執行委員長(高田分会・看護師)

4人は中央執行委員で忙しい中でも楽しみながら組合活動を頑張っているメンバーです。福島の経営状況は全厚労の中でもダントツに厳しいですが、組合員の生活や賃金・労働環境が良くなるように今年も活動していきます。昇龍の如く状況がアップしますように!!

福田 雪江
中央執行委員(白河分会・看護師)

大友 浩介
副執行委員長(鹿島分会・介護福祉士)

富山



西川 元樹
書記長(高岡支部・事務員)

今年は我が家に新しい家族が増え、賑やかな日々を過ごしています。仕事と家庭、そして組合活動とも両立させながら充実した1年を過ごしていくよう頑張ります!

森本 真枝
中央執行委員(高岡支部・臨床検査技師)

中央執行委員となり、改めて自分たちの権利について学び、組合という組織の大切さを感じています。多くの職員が、やりがいをもって長く働ける職場となるよう、取り組んでいきたいと思っています。

毛利 誠
中央副執行委員長(滑川支部・看護師)

今年は辰年なので、皆さんの「役にタツ」存在を目指します。また、組合活動を通して、多くの組合員とも交流を深め、より働きやすい労働環境の実現へ向け、活動を頑張りたいと思います。

秋田



佐藤 貴昭
中央執行委員(鹿角支部・作業療法士)

新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、組合活動としての行事や集会にも参加しやすくなってきたように感じます。秋厚労も人数制限はあったもののリアルタイムでの定期大会を開催することができました。今年も執行部の一員として、組合員の皆様が働きやすい職場作りを目指し、奮闘してきたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。

秋田



高橋 大輔
秋厚労選挙管理委員(平鹿支部・理学療法士)

スタッフ一人一人が意見を出し合い、同じ方向をむいて1年頑張れるように。

北海道



川上 智浩
労働条件対策部長(帯広支部・診療放射線技師)

年間臨給は組合員の生活を守るため堅持に努めていきたい。ベースアップについては物価の動態、世間情勢、経営状況などから総合的に判断し、要求した際は勝ち取ってきたい。

秋田



畠 輝義
書記長・全厚労副執行委員長(秋厚労本部・専従)

全国の取り組みに、秋田から多くの組合員を送り出し、全厚労も秋厚労も元気になるようにしたい。次世代の組合員に労働運動を伝承(承)していきたい。

秋田



中村 悟
全厚労中央執行委員(秋厚労本部・専従)

第40回医療研究集会プログラム

1日目 (オンライン)

●特別記念講演
本田宏先生
(NPO法人医療制度研究会理事長)
「全国で医療アクセスの危機
日弁連と連携して医療を守れ！」

●短編映画
「公的医療はどこへ行く」上映会
●感想交流「本田先生に聞いてみよう！」

2・3日目 (現地集会)

●プロローグ「全厚労医療研運動の役割」
●基調報告
●分科会
●まとめ集会・第3分科会人形劇分科会報告

地域医療を守るために語りおう

全厚労第40回医療研究集会

厚生連の未来を語り、歴史の意味を知ろう

11月17〜19日、全厚労は第40回医療研究集会を開催、14県85名が参加しました。17日は運営委員以外オンラインで、特別記念講演と講師のNPO法人医療制度研究会理事長・本田宏先生が制作した短編映画「公的医療はどこへ行く」の上映会、2〜3日目は東京都台東区入谷に73名が集まりプロローグ、基調報告、分科会を行いました。

厚生連の未来を
大いに語りおう



医療研運動への期待を
込める岩本委員長

17日は岩本一宏中央執行委員長の挨拶からスタート。「大会後の第1回中央執行委員会から24春開始めまると宣言させて頂いた。来年度の診療・介護・障害福祉サービス等のトリプル報酬改定に向けて国会議員、厚労省、

全厚連等過密なスケジュールの中で要請を行って頂きました。医療・介護従事者への賃上げが報道されていますが、実際には介護職に6千円と一桁足らないような中身になっています。もう一押しするために一言署名の取り組みをさらに広げてもらい、厚労・財務大臣に届けた。本田先生の講演や、ハイブリットと現地参加の良いとこどりの開催方法で3日間楽しみにしています」と全厚労の期待を込めました。



活発な議論を呼びかける
安本運営委員長

続いて安本真理子医療研運営委員長から「最近のニュースで一番気になるのはイスラエル軍によるパレスチナ・ガザ地区への無差別攻撃で、電源を失った大病院では、保育器の可動が止まり看護師たちはポンプ式の人工呼吸器を新生児の唇に当て交替で空気を送り続けている。でも、このような困難な状況で命を救

のか、そしてこれからどんな未来を描いていくのか、その実現のために何をすべきかを大いに語り合いたいという想いを込めました」と挨拶を行いました。

正しい情報を
いかに伝えるか

特別記念講演では元済生会栗橋病院院長補佐で外科医のNPO法人医療制度研究会理事長・本田宏先生をお呼びし、「全国で医療アクセスの危機、日弁連と連携して医療を守れ！」と題しお話ししました。

冒頭で本田先生は「医療や社会保障を守るためには国民に正しい情報をいかに伝えるかということを考えるしかない、だれも日本中で話題になるのはスポーツや芸能などが多く、正しい情報が伝わりにくくなっている。ピラ配りやスタンディングなども必要だが、どのように医療費や社会保障費が大切か伝えるかが重要」と述べられました。

日弁連も認める
人権としての医療

2023年10月6日に日本弁護士連合会(以下・日弁連)が「人権と



パワフルで熱い講演をする
本田先生

日弁連
人権擁護大会宣言
2023年は
コチラ

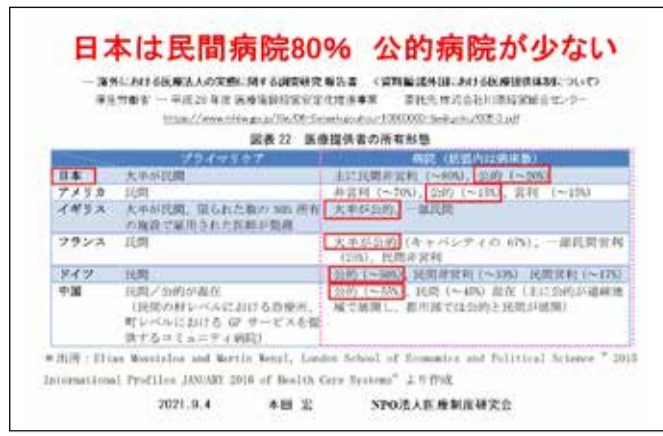


による需要抑制策と医療提供体制の縮小による供給抑制策が推進されたことを強調されました。
決議では大きく5つの諸施策実施を求めています。その中身は、①誰もがが必要な医療を受けられる医療保険制度の構築、②医療提供体制の充実、③公衆衛生体制の充実、④地域を支える存在としての医療・公衆衛生の重要性、⑤社会構造上の要因と公的取組みです。
特に国保の滞納者が増えていくことについて、厚労省は統計を取っていないことが問題で、日弁連は、国民皆保険制度の国で国民健康保険を持っている人がいることがおかしく、10人20人だっただけでなく、「1人でも持っていないのはだめだ。なぜならば人権だから」と言っているのを聞いて、本田先生はさすがと思いき感動したとして、「ガザの侵略での無差別攻撃もそうですが、少数人ならしやうがないとなつていくがそれは冗談じゃないよ」ということ」と話されました。

講演では、各組織の学習会で短編映画を観てもらったうえで、参加者の説明に活用してほしいと、広がり期待されました。
その中で、「わが国の医療費抑制策の歴史」(図1)を解説。特に3については、窓口負担を増やせば患者が来なくなるとして増やしたことに「国民を甘く見ている。日本は国民皆保険制度、他の国を見ても窓口3割負担なんていう国はないんです」とバツサリ。4については冬の老人の入院例を非難してつづられた介護保険だったが、厚労省は介護保険でおいしい思いをした。介護保険は今でもずっと赤字です。それなのにサービス低下、個人負担増になっている。医療費と介護を分けたことで医療費を削減させた」と話されました。
国が財政難の状況では公的医療が簡単に切り捨てられる歴史があります。明治10年頃公立病院はほとんどの府県にあり各地方での基幹病院となっていました。西南戦争後の激しいインフレとその後松方政策は地方財政を厳しい状況にし、公立病

療費は簡単に削られてしま... 防衛費倍増し削る

院の多くは廃院しました。一方で私立病院は自由



- わが国の医療費抑制策の歴史
1. 診療報酬点数削減
2. 医師養成抑制
3. 患者窓口負担増
4. 介護との切り離し(社会的入院削減)
5. ベッド数削減
6. 急性期病院集約化

図1: 医療費抑制策の歴史
図2: 各国の民間と公立病院の割合

図2: 各国の民間と公立病院の割合
さらに、日本は公的病院の割合も少ない(図2)として、イギリス

図1: 医療費抑制策の歴史
のは医療費や社会保障費。これが日本

厚生連病院も取材上映会と学習を促めよう
講演後は、本田先生の作成した短編映画「公的医療はどこへ行く」上映

厚生連病院も取材上映会と学習を促めよう
講演後は、本田先生の作成した短編映画「公的医療はどこへ行く」上映

先生方の講演は40回の節目を迎えた医療研究集会のテーマにもある「歴史の意味」を改めて学ぶことのできる内容でした。

Table with 2 columns: 分科会名称, テーマ. Contains 4 sub-topics related to regional medical issues.

集まる意義を実感 各分科会盛り上がる
2〜3日目はプロローグ、基調報告、分科会(図3)を行いました。

映画を活用して頂いて、勉強会などを開催して広めて頂きたい」と訴えられました。その後、感想交流「本田先生に聞いてみよう!」を行いました。

る経済波及効果の研究・分析などを中心に取り込まれています。

Table with 2 columns: 参加者からの感想, 分科会について. Contains feedback from participants and details about the sub-topics.

医療構想、住民運動の本柱で行いました。第2分科会では、ミニ学習第3分科会では、病院祭りを取り組みの共有、分科会では、経営(お金)



第4分科会 理想の賃金について語り合う

シン・ホスピタル 始動!

2024年新年号では、医療・社会保障を取り巻く目まぐるしい変化の中、施設老朽化や地域医療再編に対応し、地域医療を守り発展させようと、シン・ホスピタル（新病院）を始動している県を取り上げようと企画しました。23年12月開院の静岡・中伊豆温泉リハビリテーション病院と10月開院の岐阜・西濃厚生病院を紹介します。



上空から見た西濃厚生病院



感染対策も考慮した待合室



ゆったりとした病棟サロン

と判断した公立・公的医療機関を公表、岐阜県内の9病院が名指しされ、病床再編の検討をしている。西濃厚生病院も対象とした西濃厚生病院も対象と判断した公立・公的医療機関を公表、岐阜県内の9病院が名指しされ、病床再編の検討をしている。西濃厚生病院も対象とした西濃厚生病院も対象

「地域医療を継続して安定的に提供すべき」と考えています。現在、東濃圏域においても東濃厚生病院（瑞浪市）と土岐市立総合病院（土岐市）の一病院化を地元行政と計画しており、26（令和8）年2月に開院予定として造成工事を行っています。農山村地域の医療提供を目的として設立された組織を継承して開設されたという経緯を鑑み、地域のために、地域の方々と対話を深め、地域に必要とされる医療を継続的・安定的に提供するため、労働組合員、職員が一丸となり取り組む所存です。関係機関各位のご理解・協力に対し感謝申し上げます。今後とも層のご支援をお願いいたします。（岐阜労 岡村秀人）

JA静岡厚生連中伊豆温泉病院は1967（昭和42）年に旧中伊豆町に開設してから56年に渡って、地域の健康に寄与してきました。そして2023（令和5）年12月1日、伊豆市下白岩に新築移転となりました。新病院のコンセプトは「地域密着型病院+静岡県東部地区の健康管理+リハビリテーションの拠点病院」です。病床数228床（一般・手術病棟55床、回復

り、80人以上のリハビリ専門職が在籍しています。天然温泉を使用した水中運動療法や広大な理学療法室、自宅環境に近い状態での訓練ができる作業療法室、個別対応の可能な言語聴覚療法室を備えています。旧病院では待合室の椅子が足りずに、患者さんを立ててお待たせすることもありました。新病院は開放感のあるエントランス、待合スペースによつて、外来患者さんが余裕をもって座ることができるようになりました。

また旧病院では建物面積が限られていたため、訪問看護ステーションや保育所は別棟にありましたが、駐車場も坂の下で、雨の日は移動しづらかったです。限られた面積の中に通所リハビリや外来リハビリを設けてありましたが、外来診察室からレントゲン室までの移動も長く、これらの移動にはいったん外通路を通らなくてはなりません。不便だけでなく、雨や風の日は危険を伴いました。しかし新病院では全て一つの棟に入りました。看護ステーションが同じ建物内に入ったことで、入院から退院、在宅のサ

「地域医療を継続して安定的に提供すべき」と考えています。現在、東濃圏域においても東濃厚生病院（瑞浪市）と土岐市立総合病院（土岐市）の一病院化を地元行政と計画しており、26（令和8）年2月に開院予定として造成工事を行っています。農山村地域の医療提供を目的として設立された組織を継承して開設されたという経緯を鑑み、地域のために、地域の方々と対話を深め、地域に必要とされる医療を継続的・安定的に提供するた

岐阜 地域完結型医療の提供目指して 西濃医療センター 西濃厚生病院

JA岐阜厚生連は、2023（令和5）年10月1日に新病院として「西濃厚生病院（大野町）」を開院しました。この度、新病院の開院に至った経緯等をご紹介します。

JA岐阜厚生連は、2023（令和5）年10月1日に新病院として「西濃厚生病院（大野町）」を開院しました。この度、新病院の開院に至った経緯等をご紹介します。

JA岐阜厚生連は、2023（令和5）年10月1日に新病院として「西濃厚生病院（大野町）」を開院しました。この度、新病院の開院に至った経緯等をご紹介します。

JA岐阜厚生連は、2023（令和5）年10月1日に新病院として「西濃厚生病院（大野町）」を開院しました。この度、新病院の開院に至った経緯等をご紹介します。



最新の放射線治療装置も装備



周辺に田園が広がる中伊豆温泉新病院の全景



広々とした病院のリハビリ庭園



健康管理センターと検診車

また旧病院では建物面積が限られていたため、訪問看護ステーションや保育所は別棟にありましたが、駐車場も坂の下で、雨の日は移動しづらかったです。限られた面積の中に通所リハビリや外来リハビリを設けてありましたが、外来診察室からレントゲン室までの移動も長く、これらの移動にはいったん外通路を通らなくてはなりません。不便だけでなく、雨や風の日は危険を伴いました。しかし新病院では全て一つの棟に入りました。看護ステーションが同じ建物内に入ったことで、入院から退院、在宅のサ

また旧病院では建物面積が限られていたため、訪問看護ステーションや保育所は別棟にありましたが、駐車場も坂の下で、雨の日は移動しづらかったです。限られた面積の中に通所リハビリや外来リハビリを設けてありましたが、外来診察室からレントゲン室までの移動も長く、これらの移動にはいったん外通路を通らなくてはなりません。不便だけでなく、雨や風の日は危険を伴いました。しかし新病院では全て一つの棟に入りました。看護ステーションが同じ建物内に入ったことで、入院から退院、在宅のサ

JA静岡厚生連中伊豆温泉病院は1967（昭和42）年に旧中伊豆町に開設してから56年に渡って、地域の健康に寄与してきました。そして2023（令和5）年12月1日、伊豆市下白岩に新築移転となりました。新病院のコンセプトは「地域密着型病院+静岡県東部地区の健康管理+リハビリテーションの拠点病院」です。病床数228床（一般・手術病棟55床、回復

また旧病院では建物面積が限られていたため、訪問看護ステーションや保育所は別棟にありましたが、駐車場も坂の下で、雨の日は移動しづらかったです。限られた面積の中に通所リハビリや外来リハビリを設けてありましたが、外来診察室からレントゲン室までの移動も長く、これらの移動にはいったん外通路を通らなくてはなりません。不便だけでなく、雨や風の日は危険を伴いました。しかし新病院では全て一つの棟に入りました。看護ステーションが同じ建物内に入ったことで、入院から退院、在宅のサ

また旧病院では建物面積が限られていたため、訪問看護ステーションや保育所は別棟にありましたが、駐車場も坂の下で、雨の日は移動しづらかったです。限られた面積の中に通所リハビリや外来リハビリを設けてありましたが、外来診察室からレントゲン室までの移動も長く、これらの移動にはいったん外通路を通らなくてはなりません。不便だけでなく、雨や風の日は危険を伴いました。しかし新病院では全て一つの棟に入りました。看護ステーションが同じ建物内に入ったことで、入院から退院、在宅のサ

また旧病院では建物面積が限られていたため、訪問看護ステーションや保育所は別棟にありましたが、駐車場も坂の下で、雨の日は移動しづらかったです。限られた面積の中に通所リハビリや外来リハビリを設けてありましたが、外来診察室からレントゲン室までの移動も長く、これらの移動にはいったん外通路を通らなくてはなりません。不便だけでなく、雨や風の日は危険を伴いました。しかし新病院では全て一つの棟に入りました。看護ステーションが同じ建物内に入ったことで、入院から退院、在宅のサ



伊豆市産ヒノキを使った内装



病棟に設置された温泉風呂には、十和田石を使用

静岡 広々とした敷地に機能を一体化 中伊豆温泉リハビリテーション病院

JA静岡厚生連中伊豆温泉病院は1967（昭和42）年に旧中伊豆町に開設してから56年に渡って、地域の健康に寄与してきました。そして2023（令和5）年12月1日、伊豆市下白岩に新築移転となりました。新病院のコンセプトは「地域密着型病院+静岡県東部地区の健康管理+リハビリテーションの拠点病院」です。病床数228床（一般・手術病棟55床、回復

また旧病院では建物面積が限られていたため、訪問看護ステーションや保育所は別棟にありましたが、駐車場も坂の下で、雨の日は移動しづらかったです。限られた面積の中に通所リハビリや外来リハビリを設けてありましたが、外来診察室からレントゲン室までの移動も長く、これらの移動にはいったん外通路を通らなくてはなりません。不便だけでなく、雨や風の日は危険を伴いました。しかし新病院では全て一つの棟に入りました。看護ステーションが同じ建物内に入ったことで、入院から退院、在宅のサ

また旧病院では建物面積が限られていたため、訪問看護ステーションや保育所は別棟にありましたが、駐車場も坂の下で、雨の日は移動しづらかったです。限られた面積の中に通所リハビリや外来リハビリを設けてありましたが、外来診察室からレントゲン室までの移動も長く、これらの移動にはいったん外通路を通らなくてはなりません。不便だけでなく、雨や風の日は危険を伴いました。しかし新病院では全て一つの棟に入りました。看護ステーションが同じ建物内に入ったことで、入院から退院、在宅のサ

また旧病院では建物面積が限られていたため、訪問看護ステーションや保育所は別棟にありましたが、駐車場も坂の下で、雨の日は移動しづらかったです。限られた面積の中に通所リハビリや外来リハビリを設けてありましたが、外来診察室からレントゲン室までの移動も長く、これらの移動にはいったん外通路を通らなくてはなりません。不便だけでなく、雨や風の日は危険を伴いました。しかし新病院では全て一つの棟に入りました。看護ステーションが同じ建物内に入ったことで、入院から退院、在宅のサ

患者さん・職員にも優しい病院へ

患者さん・職員にも優しい病院へ

患者さん・職員にも優しい病院へ

患者さん・職員にも優しい病院へ

患者さん・職員にも優しい病院へ

読者の声

拡大版

全国の仲間の声届けます

新年号では人気コーナー「読者の声」を拡大してお届けします。全厚労をひっぱり中央執行委員に8〜10月号読者への返信「コメント」をお願いしました。「読者の声」では毎号、読者から紙面の感想や日々の出来事など自由に送って頂き、教宣部のお返事と一緒に掲載させて頂いております。まだ投稿したことがない方も2024年は、ドンドンお待ちしております!!

——密集しているところなど、必要に応じてマスクをうまく着用していきけると良いですね。コロナとインフルエンザのW感染症に注意していきましょう。

(SS)

——新年度になり支部長になりました。大変ですが、周りの支えでなんとか頑張れています。周りの役員の方に本当に感謝です。

(茨城)

——心強い仲間の支えがあったからこそ組合活動ですよね。これからも支部長として一層のご活躍を期待しています。

(NI)

——急に涼しくなり、寒さと日暮れが加速している感じがします。登山がしやすい気候ですが、山は雪の便りも聞こえてきて、冬がすぐそこまできている気配です。

(秋田)

——12月に入り長野も朝晩寒さが厳しくルームヒーターを使い我が家の虎太郎

——(黒柴)も温風で腹あぶりをしています。来年の春は、犬にもひとにも(懐も)暖かくなる事を願っています。

(SM)

——ガソリン価格が全国一で高く、家計に負担です。かと言ってベースアップがある訳でもなく、小さな節約の日々です。少しでも楽しみをみつけて乗り切ろうと思います。

(長野)

——物価高騰に伴う家計への負担は大きいですが、ベースアップという大きな要求を掲げつつ、日々の生活にある小さな幸せを積み重ねながら楽しく過ごしていきたいです。

(OG)

——まだまだ勉強しないとけない事がありますが、年々覚えが悪くなっているのと、夕ごはん後は眠くて読書も進みません。だからといって朝も早く起きれません。どうしたらよいでしょうか…。

(長野)

——分かりますその気持ち。私も同じです。なので秘策をお教えします。1日5分間でひとつ覚えられます。気長にやれば大丈夫です。

(SI)

——(三重) 一定時で仕事が終われないのは、生涯の課題ですね。見合った報酬をもらえるよう、みんなで声を上げていきましょう。

(DI)

——【岸田政権の蛇行】によって、信頼性のない政治が続く中、国民の嫌がる施策はやめ、まっすぐ向き合い政治を!

(SK)

——子どもの学校の行事が、今まで通りに行われるようになりました。コロナはまだありますが、みんな少しずつ新しい日常を過ごすことが出来るようになると思います!! それにしても物価高で、出費がかさみます。

(長野)

——日常生活が戻ってきたことを実感しますね。物価高は悩ましいですが、子どもたちの笑顔とともに元気に過ごしたいですね。

(NN)

——厚生労働大臣、財務大臣への『あなたの一言が力になります』署名を労組加入者以外にも記入してもらい提出しよう。病院労組内で決まりました。医療従事者の現状、訴えを直接伝えていく事は大事だと思います。

(岐阜)

——見習うべき素晴らしい取り組みです! 医療従事者の願いが共通のものであることが大臣に伝わると思います。

(FJ)

——入職者が減り、人員確保が困難となっているのを実感しています。人手不足から、残業が増えました。少しでも処遇改善出来たら嬉しく思います。

(秋田)

——医療現場ではとも同じような悩みを持っていきます。労働環境改善に向けて団結して頑張っていきたいと思います。

(OK)

——物価が高いのに給料上がらず。子育てにもお金がかかるのがつらい…。

(秋田)

——現場と中央省庁とでは、やはり考えの差が生じ、実際に働く私達の声はあまり届いていないのが現実です。物価上昇と給与の不均衡に対処して頂くよう訴え、子育て支援はもちろん、働く人々の生活向上を求め続けて参ります。

(OD)

——20年ぶり位にラジオ体操をした所、体があまりに動かさずに衝撃を受けました。筋肉維持の為に、週1回位で取り組みたいと思います。

(長野)

——継続は力なり!! 歳を重ねる毎に、何事にも億劫になりがちですが、共に頑張りましょう!!

(KW)

——コロナウイルスやインフルエンザウィルスが大流行しています。私も体調管理に気を付けながら、患者様のためにこれからも頑張っていります。

(北海道)

——そうですね。健康で働き続けられる労働環境を整えていきたいものです。

(HT)

——某菓子メーカーのサイトでスピードくじがあり、毎日挑戦しています。9月最終日に当選画面が! 待ちに待った当選に、朝から嬉しさが隠せませんでした!

(茨城)

——おめでとう存じます。どこのメーカーですか? 何のお菓子ですか? 自分も、それ、やってみたくて!一緒に幸せを分かち合いましょう!

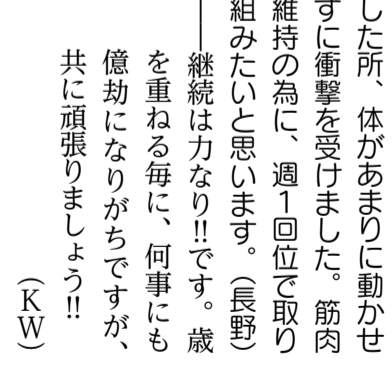
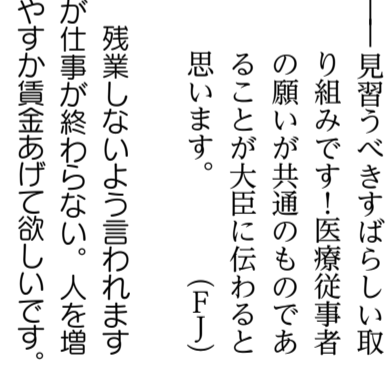
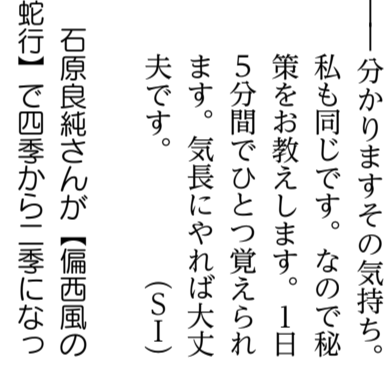
(HR)

——看護協会に訴えたいことがある場合の対処方法をご存じでしたら教えてください。頑張りたいことがありますが…。

(三重)

——全厚労では看護委員会を中心に、看護協会との懇談を行っています。是非一緒に参加して、現場で働く私たちの生の声を届けましょう。

(NN)



頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第191回は新潟と岐阜にお願いしました。



新潟 渡辺美友紀さん

今年度、執行委員となった渡辺美友紀さん(三条支部)を紹介します。渡辺さんが働いている三条総合病院は、病院再編統合により、来年2月末に閉院となります。渡辺さんは、職場の意見や自身の考えや熱い思いを経営側にぶつけ、退職や転籍に伴う不利益変更がないように全力で取り組んでいます。
また支部女性委員会などでも楽しく組合活動ができるよう精力的に取り組んでおり、今後の活躍から目が離せません!(良い意味で)

9月より岐阜県厚生連労働組合の中央執行委員長を務めさせていただき事になりました佐藤雅俊です。

コロナが5類に移行となり、ようやく社会経済活動も元に戻りつつあります。その中でも物価高騰の波が押し寄せ、病院経営も厳しい状況が続いています。いかに職員の雇用と生活を守っていくのか、世の中の賃上げの波の中で医療従事者の賃上げの実現をどのように勝ち取っていくのか、労働組合としての大きな課題となっています。執行部役員、各支部役員、労働組合員、みんなと力を合わせ課題に立ち向かっていきたいと思ひます。

法律や規定の改定など、細かい内容の話も多く、大変な役ではありますが、職場の本音や意見を直接経営者に伝えることができる立場でもあるので、皆さんの声を届け、改善していけるようにがんばりたいと思ひます。1年よろしくお祈いします。



岐阜 佐藤雅俊さん

労働組合の強み 共済を対話で広げて

ネットで見積りを促す生命保険のCMが増えていす。暮らしの中でも、ネットでの手続きは当たり前となつていますが、生命保険の加入では興味深い調査結果も。

生命保険文化センターの調査によれば、生命保険への加入で最も多いのは家庭や職場を訪問する生保営業職が56%。続いて生保や銀行などの窓口販売31%となつており、ネット販売はたったの4%に留まっています。

暮らしの中でも保険料は大きな出費、信頼関係が築ける「人との対話」を通して加入するケースが多いようです。医労連共済は、組合員・家族を対象とした労働組合の助けあい制度のため、不特定多数の方にネットで募集することはできません。しかし対面での働きかけは労働組合が得意とするところ。職場で共済説明会を開催し、「安い掛金、大きな保障」の医労連共済への加入を勧めましよう。



聞かせて・教えて!のコーナー

☆10月号で募集した「聞かせて・教えて」の結果発表☆

質問1 10月号で一番興味があった面は?

最も票が集まったのが、診療報酬制度改善・大幅引き上げで医療・介護への支援を求めた23秋・国会議員要請行動の1面がダントツ10票。次いで15分の動画で気軽に学べる「ポチ学」のお知らせの2面、定番面の3面がそれぞれ3票。福島青年交流集会の4面1票となりました。

質問2 ズバリ!政府への要求は?

結果は「医療・介護・保育の充実」が7票で最多、「最低賃金引き上げ・地域間格差の解消」が6票と続きました。「消費税増税中止、大企業・富裕層への課税強化」は3票、「その他」では「医療職の賃金改善」が挙げられました。私たちの賃金から支払われた税金、暮らしの充実に使用してほしいですね。

さて、今回の「聞かせて・教えて!」は

質問1 新年号で一番興味があった面は?

- A=1・8面 B=2・3面 C=4・5面 D=6・7面

質問2 タツ成めざして!私の今年の目標

「D=その他」の、自由記載欄に入力お願いします♪

全厚労ツイッター
職場の声を
つぶやき中!



読者の声、聞かせて・教えて、クロスワードはすべてQRコードよりスマホから投稿できます。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。

教宣部の つぶやき

2024年は!!
干支である「甲辰」の所説には春の温かい日差しが大地全てのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になるそうです。これまでも陰になつてきた部分にも日が当たり、報われる大きな成長を遂げることが期待できる年。医療・福祉の場にも日が当たり、報われる年でありたいですね!
(1C)

辰年クロスワード

【問題】二重ワクの7文字をうまく並べてできる言葉はなに? 【作/モロゾミ勝】
【ヒント】ココを登りきった鯉は竜になるそうです。

- ヨコのカギ
2 損して取るもの
4 年賀状などの表面に書きます
6 竜神や乙姫様が住むという宮殿
10 舟をこぐ人
12 七福神が乗っている……船
14 銀世界とは……景色の形容です
15 うずまきのように旋回した形状
17 イブセン作「人形の……」
18 エア・クッションともいう携帯枕
21 江戸時代の画家のことで
22 自転車も着用が努力義務です
24 傘と、今は携帯電話が多い?
27 皇室の新春行事、お題は「和」
30 次の……五輪開催国はイタリア
32 ……のずいから天井をのぞく
34 晴れ着の反対語は……着
35 名誉。栄光。国民……賞
- タテのカギ
1 犬も歩けば当たる
2 立……、……至、……眠、暖……
3 ヒゲ・セミ・マッコウなどがあります
4 吐く息と吸う息、……の呼吸
5 声……小道はどこぞの道
6 頭は竜だが尾はヘビ
7 行ったり来たり
8 自分の作品の謙遜語
9 えさをまいて魚を……捕獲
11 亀の……より年の……
- 36 ミスミ(三角)草の別名は……草
37 陰で人の悪口を言われること。
ナニをさされる?
38 餅つき道具の一つです
39 ……ふとん。ダウンジャケットの素材
40 ……ルーム。……パイザー
- 12 世界で一番広い海
13 親に似ること。……の子は……
16 液体や気体の噴射で飛ぶ航空機
18 シンデレラの……はガラス製
19 トウモロコシはイネ科、落花生は……
20 神や仏を信じて拝む……堂
23 縫い針の糸を通す穴
25 新車……会
26 竜の喉の下にある逆さのうろこ
28 牛や豚の舌の肉
29 キリスト教の開祖
31 人の……も七十五日
33 竹筒に水を引き入れて音を出す装置。……おどし
34 ナポレオンを撤退させた……将軍
36 俳……、声……、名……

当選者(読者の声掲載者含む)30名様に図書(クオ)カードを差し上げます
答えと本紙の感想などを添えて下記あて先へお送りください。
当選の結果は発送をもって代えさせていただきます。10月号の答えは「タベハウダイ」で、
当選倍率は1・2倍(クロスワード・聞かせて、読者の声計15名当選)でした。